

## 「高岡市男女平等・共同参画都市宣言」素案に対する市民意見について

### 1 募集の実施状況

- (1) 募集期間 7月18日(金曜日)～31日(木曜日)  
 (2) 素案公表場所 市役所情報公開窓口、地域振興課(福岡庁舎2階)、伏木・戸出・中田支所、男女平等推進センター、男女平等・共同参画課のホームページ

### 2 件数及び市民意見の概要・反映等(案)

- (1) 市民意見件数 4人、1団体・5件(男女平等推進センター2件、郵送1件、メール2件)  
 (2) 市民意見内容・反映等(案)

NO.	市民意見の概要	反映等(案)
1	<p>・「互いに人権を尊重し」について</p> <p>人と人が心置きなく付き合うことが困難であったり、格差社会と言われている今日、社会的立場の強い人と弱い人が手を取り合っていくことで、格差が無くなりみんなが平等になるのではないかと思う。こういう日が来る事を願っている。(男性)</p>	<p>意見の趣旨を含んでおり<b>原案どおりとする。</b></p>
2	<p>・宣言について</p> <p>高岡市において、男女平等共同参画の都市宣言が行われるということで嬉しく思います。</p> <p>文章は、当たり前のことをわかりやすくまとめてあり、ほとんどの市民に納得と好感が持たれるものになっていると思います。(女性)</p>	<p>賛同意見であり<b>原案どおりとする。</b></p>
3	<p>・社会のあらゆる分野へ<b>対等</b>に参画し、活躍できるまちをめざします。<b>平等・共同に</b>、(積極的にでもよい。)</p> <p>男女は職業、家事、労働等に対等である事はありえない。対等という言葉は前近代的である。(素案作成に携われなかったことが残念である。市民としてはできたものに従わざるをえない現状です。)</p> <p>(男性)</p>	<p>起草委員会で、再度検討を行い、<b>原案どおりとする。</b></p> <p>既協議内容(H20.7.17第2回市民委員会)</p> <p>・「対等」という語句は、この宣言では重要な部分であり残すこととした。</p> <p>起草委員会再検討内容</p> <p>・性別等にかかわらず、人としての価値が等しいという意味であり、対等という言葉があることに意義がある。</p> <p>男だから女だからということで、参画していく領域に制限があるものではないということなど、今後、正確な理解の周知に努めていくことも必要である。</p>

4	<p>・充実した「宣言」となるためにも、「モデル自治会」を作る、「DV撲滅」のための新たな取り組みをスタートするなど、行政が、実態を変えるためにあらゆる仕掛けをする契機とされることを期待します。</p> <p>また、宣言を機会に具体的に実態を変えたいと願っている個人・事業体等の後押し（支援）をする仕組みの構築を願います（例：男女平等・共同参画推進のための相談窓口設置など）。（女性）</p>	<p>表現にかかる意見ではないことから<b>原案どおりとする。</b></p> <p>取組についての意見は再確認する。</p>
5	<p>・「高岡市男女平等・共同参画都市宣言」は個人の尊重と法もとの平等を目指すものです。そのことは自分を見つめ学び、人を大切にすることを身につけねばなりません。一人ひとりがその課題を背負い、社会の一員として努力する心の宣言でもあります。そのためにも権利と義務を暗示するものではなく、自由で平等な「たかおか」を・・・との意志を言葉にしました。この宣言は、将来の高岡市を担っていく年代にむけてのメッセージとしていただきたいと思います。（団体）</p> <p style="text-align: center;"><b>男女平等・共同参画都市宣言（案）</b></p> <p><b>わたしたちは じぶんをたいせつにすることをまなび じぶんと おなじようにひとをたいせつにします</b></p> <p><b>すべてのひとがにんげんとして みとめあい たすけあう まちをつくります</b></p> <p><b>1 わたしたちは、一人一人の人権が尊重され 平和で文化的な生活ができる「たかおか」をめざします。</b></p> <p><b>1 わたしたちは、すべての人が 社会のあらゆる分野に参画して活躍できる「たかおか」をめざします。</b></p> <p><b>1 わたしたちは、いのちを大切に 仕事と生活の両立ができる「たかおか」をめざします。</b></p>	<p>起草委員会で検討を行った結果、<b>原案どおりとする。</b></p> <p>意見者の宣言案と素案とは、個別の表現について違いはあるものの、男女平等推進プランにある人権尊重・参画・両立・健康・推進の5つの柱が盛り込まれるなど、全体の趣旨や内容は大きく違うものではないと思われる。素案ではこれらの内容を踏まえた上で、「条例やプラン」との一体性を意識した表現となっている。</p> <p>意見者の宣言案の全文は、人権尊重に重きを置いた印象が強いが、素案は人権尊重と共に共同参画というものも強調したものである。</p> <p>素案では、男女平等推進プランの目指す姿「認めあい 支えあい 共に輝く ひととまち」にある、「認めあい」「支えあい」「輝く」というキーワードを宣言に盛り込むことで、高岡の特徴を出そうとしたものである。</p> <p>平和という表現については、第2回市民委員会において、「本市では既に平和都市宣言を制定していることからここでは記載しないこと」が確認、了承されている。</p>

## 高岡市男女平等・共同参画都市宣言（答申案）

わたしたちは  
いつでも どこでも だれでもが  
互いに認めあい 支えあい  
思いやり あふれる 高岡を

一人ひとりが個性をいかし  
共につくり 喜びも責任も分かちあう  
ひと まち 輝く 高岡を  
みんなの力で築きます

ここに「男女平等・共同参画都市」を宣言します

- 1 わたしたちは、互いに人権を尊重し、心豊かに  
いきいきと生活できるまちをめざします。
- 1 わたしたちは、社会のあらゆる分野へ対等に参画し、  
活躍できるまちをめざします。
- 1 わたしたちは、共に助けあい、家庭生活や仕事、  
地域活動等が両立できるまちをめざします。